


 岩手県普代村議会
 No. 150
 令和2年1月30日発行

議会だより
 ふだい

普代村成人式

成人おめでとう



成人式 次 第
 開式の三柱
 成人者の紹介
 成人の宣誓



村民の皆さんと議会を結び情報誌。一緒に考えよう、この村のカタチ。

1月5日 成人式

12月
定例会

土砂等撤去業務委託料など

1億7957万円を増額補正！

村議会第13回定例会（12月定例会）が12月12日開かれ、会計年度任用職員の給与等に関する条例のほか、一般会計補正予算、国民健康保険などの特別会計の補正予算、教育委員会委員の任命同意など11議案が審議され、全員賛成で可決・同意しました。内容は次のとおりです。

一般会計 補正予算

補正予算で1億
7957万円増

▽令和元年度一般会計補正
予算（第8号）

補正予算では、歳入歳出に1億7957万5千円を増額する補正予算案が村から提出、可決されました。予算総額は37億6817万7千円となります。

台風19号被害 支援事業など

主な歳出は、総務費で台風第19号災害三陸鉄道災害対応代行バス運行費補助99万円を増額、三陸鉄道の現在不通となっている普代から久慈区間をバスで代行しているものです。

商工費では、商工関連被害の建物及び設備等の復旧に対する補助として、地域なりわい再生緊急対策事業補助金7024万3千円が

計上されました。これは、対象事業者の負担4分の1、県費4分の3で実施されるものです。

また、災害復旧費では、土砂等撤去業務委託料3000万円が計上され、白井漁港で発生したかけ崩れの土砂撤去や村内の側溝に堆積した土砂の撤去など、順次進められています。



土砂撤去を行い、今後の災害に備えなければ

堀内漁港、沢から流れ堆積した土砂

◆ 12月定例会で決まった議案 ◆



| 議案番号等 | 議 案 | 審議結果 |
|--------|--|---------------|
| 議案第1号 | 令和元年度 普代村一般会計補正予算（第8号） 補正額1億7957万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を37億6817万7千円にしました。歳出では、台風第19号災害に関わる災害救助費として委託料や被災住宅への災害援護資金貸付金など2091万9千円、被災商店などへのなりわい再生緊急対策事業補助金7024万3千円を増額。また災害復旧費では、土砂等撤去・林道災害復旧測量設計に係る委託料や村道等補修役務料合わせて4980万円と水産加工施設等再建推進事業補助金1267万円をそれぞれ増額し、被災河川・道路等や漁業施設の復旧を行う予定です。 | 可 決 (全員賛成) |
| 議案第2号 | 令和元年度 普代村国民健康保険特別会計補正予算（第3号） 補正額56万円を追加し、歳入歳出予算の総額を4億3676万3千円にしました。一般被保険者療養費の増額が主なもの。 | |
| 議案第3号 | 令和元年度 普代村簡易水道特別会計補正予算（第5号） 補正額の増減はなく、業務管理費での予算の組み替えをしました。人件費を増額した一方で補修用資材購入見込み額の減額によるもの。 | |
| 議案第4号 | 令和元年度 普代村後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号） 補正額79万1千円を減額し、歳入歳出予算の総額を2930万9千円にしました。後期高齢者医療広域連合納付金額の確定により減額するもの。 | |
| 議案第5号 | 普代村会計年度任用職員の給与等に関する条例 地方公務員法等の規定により上記任用職員の給与等に関し必要な事項を定めるもの。令和2年4月1日から新制度が導入されることから、第1号（パートタイム）・第2号（フルタイム）の任用職員となり、支給要件に該当する場合、期末手当を含む諸手当の支給が可能となるなどの条例制定。 | 可 決 (全員賛成) |
| 議案第6号 | 普代村一般職の任期付職員の採用等に関する条例 令和2年4月1日から会計年度任用職員制度が導入されることから、一般職の任期付職員の採用に関する法律に基づき専門知識や経験、優れた識見を有する者等を期間を限って採用することができる制度を導入するため必要な事項を定めようとするもの。 | |
| 議案第7号 | 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例 令和2年4月1日から上記法律の施行に伴い、会計年度任用職員制度が導入されるため関係条例を整備するもの。この改正により、現在特別職の交通指導員と行政連絡員は、有償ボランティアとしての活動となりますが、報酬額などに変更はないもの。 | |
| 議案第8号 | 成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例 上記法律の施行に伴い関係条例について所要の整理をしようとするもの。成年被後見人の人権が尊重され一律に成年被後見人等の理由で不当に差別されないよう欠格条項、その他の権利の制限に係る措置の適正化を図る改正。令和元年12月14日から施行。 | |
| 議案第9号 | 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 岩手県の例に準じ一般職の職員に適用する給料表の改正。平均で0.13%の引き上げ率。令和2年1月1日から適用。 | |
| 議案第10号 | 普代村教育委員会委員の任命に関し同意を求めること 教育委員会委員の退任に伴い、新たに皇山智美氏の任命に関し同意を求めるもの。任期は、令和2年1月1日から令和4年9月30日まで。 | 同 意 (全員賛成) |
| 議案第11号 | 国民宿舎くろさき荘別館解体工事の請負契約の締結に関し議決を求めること 上記工事の請負契約を締結するもの。契約金額は7700万円、請負者は蒲野建設株式会社（久慈市）。 | 可 決 (全員賛成) |
| 発議案第1号 | 「国による妊産婦医療費助成制度創設等を求める意見書」の提出 妊産婦が費用の心配なく医療を受けられるよう、疾患や受診科目による制限のない医療費助成制度の創設と福祉医療費助成を現物給付としている市町村に対する国民健康保険国庫補助金の削減措置廃止を国に求めるもの。 | 可 決 (全員賛成) |
| 発議案第2号 | 「私学助成の充実を求める意見書」の提出 過疎地域の私立高校に対する特別助成の増額を含め、私学助成金を更に充実することを国及び県に要望するもの。 | |

質 疑

▽議案第5号
「普代村会計年度任用職員の給与等に関する条例」

任用職員の
募集内容は

(労務管理)

大上智議員

問 令和2年度、会計年度任用職員の募集要項の提示はいつ頃か。

また、採用にあたり給料は職員によって違うのか内容を伺う。

川向総務課長

答 1月中旬には募集を出したい。給与については、経歴を考慮する場合、個々の対応になると思う。

▽議案第1号

「令和元年度普代村一般会計補正予算(第8号)」

ふるさと納税
直近の実績は

(地域振興)

嵯峨議員

問 ふるさと納税について、今年度、目標額4000万円ということだが、直近の実績はいくらか。また、人気の返礼品は何か。

道下政策推進室長



ふるさと納税サイトの画像。みなさんは見たことがありますか？

三鉄代行バス
利便性向上を

(交通施策)

正路議員

問 台風19号災害三陸鉄道災害対応代行バスについて、普代から久慈方面に向かう際、朝の通学時間に間に合わないという話しを聞いている。三鉄に申し入れをする必要があるのではないか。

道下政策推進室長

旧路線の南リアス線が



三陸鉄道の代行バス

災害援護資金
貸付金の内容

(福祉施策)

大上浩史議員

問 災害援護資金貸付金420万円について、件数と何年の返済予定か。

順次何区間か再開され、こちらで使用していた代行バスを北リアス線の方に回すというような話しもいただいている。通学時間等含め、三陸鉄道さんに要望していきたい。

次のページから

「一般質問」

村の課題を熱く議論!

12月定例会の一般質問には、嵯峨典行議員、中上一登議員が登壇し、村の行財政について当局の考えを問いました。

一般質問とは、議員が執行機関である村長などに対し、事務作業の状況や将来の方針などについて、問いただしたりすることをいいます。村議会では、「一問一答方式」で行っていますので、1人60分の制限時間内で質疑を繰り返します。

質問者と内容



【1番目】
さ が みちゆき
嵯峨 典行 議員
6p

①台風災害に対する今後の防災について



【2番目】
なかがみ かずと
中上 一登 議員
7p

①水害対策と河川管理について

坂下住民福祉課長
問 全壊250万円、半壊170万円の上限で、それぞれ1軒ずつの計420万円を計上しており、借り入れがあつたものではない。また、利率は1.5%で、保証人があれば無利子となる。償還期間は据え置き期間3年を含め10年となっている。

がれき等の 撤去予定は

(災害復旧)

太田建設水産課長
答 堀内・太田名部については県で行う。村管理漁港の沢・白井・黒崎等について、役場前にある仮置き場の災害廃棄物の搬出はやや終了しているため、各漁港から仮設に集めて整理し、来年にかけて処理する予定である。

バス小型化 経費節減を

(交通施策)

口バスにするなど経費節減は図れないものか。
道下政策推進室長
答 時間帯よつての車両小型化によるコスト削減は可能かもしれないが、バス



くろさき荘の食堂から見た解体予定の別館

の規格等の決定は、市町村への協議はない。通常の三陸鉄道列車の定員40数名という規格の中でバス運行だと思われる。

▽議案第11号

「国民宿舎くろさき荘別館解体工事の請負契約の締結に関し議決を求めること」

別館解体工 工期予定は

(施設整備)

大上浩史議員
問 解体工事はいつまでか。今から冬で雪が降るが年度内に終わるのか。
道下休養施設管理員
答 環境省の事業スケジュールにおいて、2月末までの契約としている。降雪による工期の大幅な延長とまらないようにし、くろさき荘の運営にも支障なく努めたい。

台風災害に対する 今後の防災について

県と連携し対応する

—— 榎屋村長

嵯峨典行



質問

今回の台風被害の特徴は、村内各地域の沢々から溢れ出た水が土石流となり、家や道路等に被害をもたらした。沢の治水対策を今後どのようにしていくのか伺う。

答弁

榎屋村長

流木や土砂災害の防止・軽減については、流れ出る土砂をせき止め土砂量を調節することにより



上区治山ダム

「一般質問」 村政を問う

その流入を防ぐ砂防ダムや、ダムに土砂を堆積させて荒廃地の傾斜を緩やかにすることで、沢水による山腹の浸食等を防ぐ治山ダムなどにより対応をしている。

今後一層にもその砂防・治水関係施設の整備について、災害緊急事業などと合わせ県としっかり連携しながら対策・対応していく。

質問

力持川、大沢川、沢山川等、小規模な河川が氾濫し、その流域が甚大な被害を受けた。今後、小規模河川の改良、さらに砂防ダム等の建設の考えがあるのか伺う。

答弁

榎屋村長

補助災害で5河川・7カ所・1億3000万円ほどで復旧をしていく。把握している単独復旧



太田名部沢砂防ダム

分についても、今後の予算対応を含めた取り組みを進めていく。砂防ダム・砂防堰堤の堆積土砂・流木の撤去を今回の議会で3000万円補正をお願いし行うこととしているので、その状況を確認しつつ、堤体のかさ上げ、鋼製枠の設置など、可能な改良について計画的な取り組みを進めていく。



中上一登

水害対策と河川管理について

専門家指導の下に適切な管理 —— 梶屋村長

質問 消防団の台風19号検証会でポンプ

の設置はできないかとの意見が出た。これは久慈市の久慈川でも「ゲートポンプ」というものが設置され、今回の台風による川貫地区の浸水被害はなかったとのこと。普代川、茂市川にゲートポンプのような施設設置を検討すべきと思うが、意見を伺う。

答弁 梶屋村長
ゲートポンプは、

逆流を防止し浸水被害の軽減に有効であり、川の水位との調整を図る中で、整備を進める方向で今後も検討をしていきたい。浸水地域からの要望に沿い、関係機関に要請してきた経緯があるが、実現に至っておらず、真摯に受け止め対応する。

普代川へのポンプ設置となると、排水先は県管理の河川、排水すべき水は国管理の国道沿いの集水桝や側溝を通り、そこには村管理の排水路や道路からも水や



上区側溝。土砂の堆積で浅くなった河床

土砂が流れる状況で、どこかの管理施設をどのように改良すべきか。要因的な部分も含めて協議していききたい。

質問 砂防ダムや堰堤の役割は、河床勾配を緩くして川の浸食を防ぐなど土砂の流出制御としての防止効果があるが、自然環境へのデメリットもある。普代全体の河川管理の対策を伺う。

答弁 梶屋村長
台風19号後に砂防堰堤の確認を行い、土砂が満杯状態のものがあつたため、今回の補正予算に計



土砂撤去後。定期的な確認と撤去が必要となる

上した事業費で撤去を行う。これを進めながら、既設施設の点検と併せ、新設すべき箇所があるか調査する。河川管理について、不法投棄や環境保全、地域防災力との連携など、専門家の指導もいただき適切な管理に努めたい。

質問 新たにできる道路や排水整備などの影響で施設、家屋に対する水害が散見される。公的なものは税金で賄えるが、個人所有の場合、公共整備の結果であっても自己責任

となる可能性があることから、十分考慮した上で行政の整備が必要である。考えを伺う。

答弁 梶屋村長
設計基準などに

基づいて整備された水路などが、今回のような降水量では土砂詰まりを起こし効力を発揮できなかった。できれば、国などから雨量の設計水準を上げる対応をしていただき、より強く大きい安心・安全な基準で構造物等を整備していくことが必要である。

「一般質問」 村政を問う

可決

こんなことが、決まりました

10/10

第10回臨時議会

村議会第10回臨時議会は、10月10日開会、同日閉会しました。審議した案件は令和元年度一般会計と同休養施設事業特別会計補正予算の2議案を全員賛成で原案可決しました。

ナラ枯れ処理に
100万円増額

▽令和元年度一般会計補正予算(第5号)

補正額542万4千円を増額し、総額で31億1900万8千円としました。歳出では、村内で初めてナラ枯れが確認され、黒崎地内・上の山村有林の合計8本の被害木処理や対策に係る委託料100万円を増額しました。

11/6

第11回臨時議会

村議会第11回臨時議会は、11月6日開会、同日閉会しました。審議した案件は、台風第19号災害に係る令和元年度一般会計と同簡

易水道特別会計補正予算、村税条例の一部改正の専決処分など3議案と報告1件を全員賛成で原案可決・承認しました。

台風第19号災害
復旧に3億円増

▽令和元年度一般会計補正予算(第6号)

補正額3億7620万3千円を増額し、総額で34億9521万1千円としました。歳出では、台風第19号災害復旧費で被災農地等の修繕費や土砂流出による村道災害復旧・土砂等撤去業務委託料総額3億551万円などを増額しました。

飲料水施設復旧
1600万円増

▽令和元年度簡易水道特別会計補正予算(第4号)

補正額2224万3千円を増額し、総額で1億9144万9千円としました。歳出では、台風第19号被害による向野場飲料水供給施設災害復旧設備工事1672万円などを増額しました。

請願・陳情

陳情2件を採択

12月定例会で審査された陳情は2件でした。総務常任委員会（大上智委員長）で審査した結果、2件とも採択とすることに決定しました。

| 請願・陳情人 | 内 容 |
|-------------------|---|
| 岩手県保険医協会 | <p>国による妊産婦医療費助成制度創設等を求める陳情書 (陳情内容)</p> <p>妊産婦が費用の心配なく医療を受けられるよう、疾患や受診科目による制限のない妊産婦に対する医療費助成制度を国の制度として早期に実現すること。また、福祉医療費助成を現物給付している市町村に対する国民健康保険国庫補助金の削減措置を全て廃止することを国に求めるもの。</p> |
| 私学助成をすすめる 岩手の会 | <p>私学教育を充実・発展させるための陳情 (陳情内容)</p> <p>公立・私立問わず学費を心配せずに生徒が安心して学べるよう、過疎地域の私立高校に対する特別助成の増額を含め、私学助成金を更に充実することを国及び県に求めるもの。</p> |

議場以外の議会活動

9月定例会以降、久慈地区市町村議会連絡協議会の研修会や県町村議会議長会の新議員研修会などが行われました。議場以外の議員の活動を一部紹介します。



委員長研修会

10月1日、県町村議会議長会主催の委員長研修会が自治会館で行われました。これは、常任委員会（本村は総務常任委員会と産業経済常任委員会、議会広報常任委員会の3つがあります）の委員長を対象に実施されたもので、町村議会における委員会活動の実態などについて学びました。

久慈地区市町村議会連絡協議会

11月28日、洋野町にて久慈広域の議員研修会が行われました。講師には県北広域振興局長が来られ、久慈圏域の人口動向や県民計画地域振興プラン、北いわての未来づくりに向けての講演が行われました。なんと、岩手県男性の生涯未婚率は沖縄県に次ぎ、全国2位とのこと。



新議員研修会

県町村議会議長会主催の新議員研修会が12月20日、自治会館で行われました。本村からは議員2名が参加し、岩手県立大学の特任教授や議長会参与の研修を受けました。参与からは、他議員の質問や考えなどを理解するよう努め、議会としてワンチームで動くことが重要とのお話しを受けました。

村成人式

令和2年1月5日、管理センターにて成人式が行われました。成人者はみな適切に対応し、和やかな雰囲気の中で行われました。会場では、久しぶりに再会した友人と楽しそうに話している姿や、立派に成長した子の姿を見て喜んでいるご家族の笑顔が印象的でした。





えんぞ〜
リポート

一般質問において、金子泰男議員が「普代村の鵜鳥神楽を矢巾町でも」という質問をし、平成31年2月10日に矢巾町国民保養センターにて鵜鳥神楽矢巾巡業が実現していました。さらに令和2年1月19日（日）矢巾町郷土芸能大会で、鵜鳥神楽が特別出演として初参加させていただきましたので、その内容をレポートいたします。

下のチラシは矢巾町で作成されたものですが、鵜鳥神楽を大々的に取り上げていただいています。当日のアナウンスでも何度も普代村を紹介していただきました。

隣のページでは、当日の様子を掲載いたします。

平成29年12月定例会一般質問その後

「矢巾町と普代村の友好交流について」

質問者 金子泰男議員

ふるさとの思いをつなぐ

第44回 矢巾町郷土芸能大会

特別出演
国指定重要無形民俗文化財
鵜鳥神楽

普代村鵜鳥神社を起点に久慈市から釜石市を隔年で巡行する全国的にもめずらしい陸中海岸の廻り神楽

南昌山麓で神楽が出会う

令和2年1月19日（日）
10時開演（開場9:30）

会場：矢巾町 田園ホール
入場無料 全席自由 ※食事の販売も行います

主催：矢巾町郷土芸能保存会、矢巾町教育委員会
共催：矢巾町芸術文化振興基金運営委員会
後援：（一社）岩手県文化財愛護協会、矢巾町観光協会、矢巾町芸術文化協会、不動っ子の集い実行委員会
問合せ：矢巾町郷土芸能保存会事務局（矢巾町教育委員会事務局社会教育課文化財係 019-611-2660）

出演団体

- 南矢幅さんさ踊り
- 白沢神楽
- 徳舟獅子踊り
- 矢巾町民謡保存会
- 鵜鳥神楽(普代村)
- 下赤林さんさ踊り
- 陸山田植踊り
(上から出演順)

鵜鳥神楽「忠比壽喜」

鵜鳥神楽「忠比壽喜」

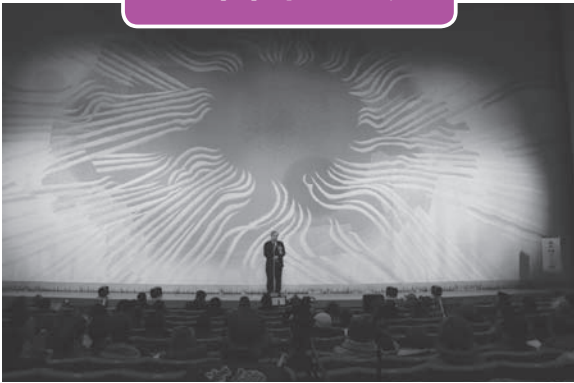
白沢神楽「山の神」

矢巾町郷土芸能大会レポート



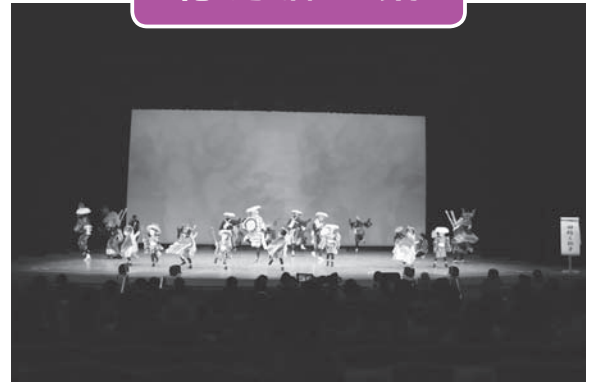
矢巾町役場に隣接する矢巾町文化会館の田園ホールにて
行われた郷土芸能大会の様子を紹介します。

田園ホール



軽音楽祭や町民劇場、合唱団演奏会など様々なイベントが行われる田園ホール。808名の定員のホールで非常に広い会場でした。主催者あいさつや高橋町長、藤原議長の祝辞では、普代村や鵜鳥神楽について丁寧にご紹介いただきました。

徳丹獅子踊



徳丹獅子踊は、踊り手が全身を覆った幕で舞う幕踊系で、その竜の形をした頭のつくりやカガミと呼ばれる飾りの形状が独特です。園児や大人の舞いも見事でしたが、下からのライトアップで背景に舞う影が大きく映り、幻想的で素敵な時間でした。

観客の皆さん



10時に開演となり午後2時過ぎまで行われた郷土芸能大会。各芸能を楽しみつつ、敷地内では「やはばおでん」も販売されていたため、おでんなどを食べ休憩し、鑑賞されているようでした。矢巾町の文化と食に触れることのできる貴重な機会でした。

鵜鳥神楽



きよはらい えびすまい
清祓と恵比寿舞の2演目が行われた鵜鳥神楽。写真は恵比寿舞で、漁業の神様である恵比寿様が漁祈願と海上安全、商売繁盛を願うものです。当日は、鯛を釣ろうと奮闘し、無事大物を釣り上げ、会場から拍手が送られていました。



V O I C E
未来予想図 Fudai

社会人として成長したい!

おおた ひろあき
太田 寛章さん(20)

普代村は人の団結力がすばらしいです。台風19号の時は村にいて倉庫から泥をかき出す作業をしたのですが、近所の方たちが集まり、協力して作業をしました。このように団結し、支えあえることが魅力だと思います。

将来は、ゲームソフトの開発に携わりたいと思っています。東京で働いてみて、マナーの面で難しさを感じていますが、マナーをはじめ、ゲーム開発に関する事など多くを学び、社会人として成長していきたいと思っています。😊



既存事業の質を上げる!

はしば ふうき
橋場 楓稀さん(20)

いまは久慈広域で消防士をしています。

台風19号の際、避難指示が出てもしすぐ行動する人が少ないように感じました。できれば、小中学校で行っている避難訓練や防災教育などを充実していただき、幼少期から自助の意識を持っていただければいいのかなと思います。

私が中学生の時、教育委員会の学習塾に参加していました。新規事業も大事ですが、今ある村の事業やお祭りなど、既存事業の質を上げることも重要だと思います。😊

議会にお越しください。

村議会定例会は、3月、6月、9月、12月の年4回、役場3階の議会議場で開かれます。議員は議場でどんな発言をしているのか、また、どんな村づくりを考えているのか、今後の村の方向性を直接聞くことができる良い機会です。ぜひ、お越しください。

また、役場1階にある村民ホールのテレビでも議会中継を見ることができますので、お気軽にどうぞ。

次回は3月上旬を予定

議会の傍聴をお待ちしています!!

問い合わせは議会事務局まで (☎35-2118)



みんなで考えましょう。この村のカタチ

謹んで新春のお喜びを申し上げます。本年が普代村にとって実り多き年となりませう。ご祈念いたします。

議長 中村 裕
副議長 野場 義時
議員 嵯峨 典行

金子 泰男
大上 浩史
大上 智
古沼 和也
中上 一登
森田 幸一
正路 正敏



議会広報常任委員会

委員長 嵯峨 典行
副委員長 大上 智敏

古沼 和也

今回の「議会だより」は、いかがでしたか。皆さんの声をお待ちしています。一緒に考えよう この村のカタチ。

ふだい議会だよりはスマートフォンでもご覧いただけます。



■発行日 令和2年1月30日 ■発行 普代村議会 ■編集 議会広報常任委員会
〒028-8392 岩手県下閉伊郡普代村第9地割字銅屋13番地2
TEL 0194-35-2118 FAX 0194-35-2712